

ために外部評価制度と併せて外部監査制度も取り入れるべきではないか。

A: 外部監査制度は、政令指定都市、中核市で導入しており、鹿児島県においては、鹿児島市のみである。本町においては予算の関係で難しい。

インターネット活用

Q: 議会で決まったことはすぐ報道して欲しい。インターネットの利便性も活用し今後進めてほしい。

A: インターネット配信については必要性があり、今後の検討課題としたい。

横瀬古墳の清掃作業

Q: 横瀬古墳の草刈について、現在の作業は草を刈ったまま放置している状態である。景観としては持ち出した方が良くと思うが、持ち出すまでの委託費を出せないか。

A: 当面は考えていない。

政務活動費の導入、および研修後の報告書作成等

Q: 議員報酬金額内で政務活動費枠を設定しさらに先進地研修などを実施すべきではないか。

A: 議員は各々自主研修を行っており、町政発展に活かされている。政務活動費については、今後検討していきたい。

オスプレイ関係

Q: 鹿屋にオスプレイが来るか来ないかなど、大崎町議会に関連の議案が出されたことはあるか。

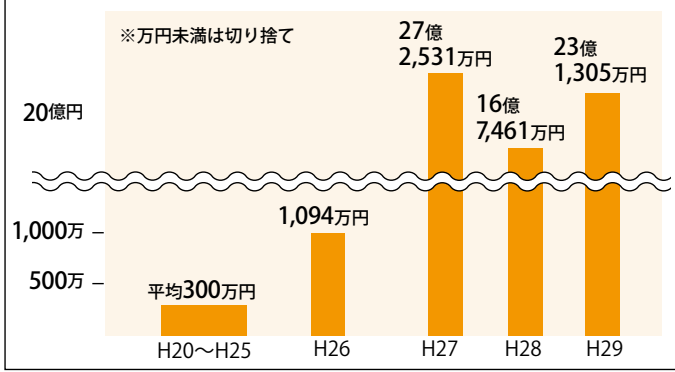
A: 大隅半島4市5町の中でそのような話題も出るが、どのような影響が出るかまだ分からないので、今後の検討課題としたい。

定住促進に関する補助事業の平成30年度実績

H30.12.31 現在

補助事業名	補助事業の概要	補助金額 千円	補助件数
定住住宅取得補助事業	町内に定住するために住宅を新築又は購入した場合で、補助の要件を満たした方に対して、取得に要した経費の一部を助成	17,300	32
定住促進賃貸住宅家賃補助事業	転入世帯又は新婚世帯が町内の賃貸住宅に入居した場合で、補助の要件を満たした方に対して、家賃の一部を助成	5,988	56

ふるさと納税の寄附額の推移



住民と議会と語る会参加状況など

開催地区	参加人者	出席議員数
持留地区	2	11
中沖地区	26	10
大丸地区	11	11